



シンガポール航空 B777 引き返し着陸時の火災 (1)

2016年6月27日、シンガポール発ミラノ行きシンガポール航空(SQ)368便が、引き返して着陸した際に火災となった件について、新聞 (Straight Times/ Singapore) 等の報道を纏めてお伝えします。

乗客 222 名と乗員 19 名を乗せた SQ368 機材 B777-300ER は、現地時刻 02:05 頃シンガポール空港ターミナル 3 を出発しミラノに向かいました。

離陸後 2 時間ほど経った時、エンジン・オイルに関する警報メッセージが出た為、パイロットはシンガポール空港に引き返すことを決めました。43 歳の女性乗客によると、その頃かすかにガソリンのような臭いがしたそうです。機長からは、「(エンジン部から) 洩れがある。ミラノまで飛び続けるには燃料が不足する為、シンガポール・チャンギ空港に引き返す。」というアナウンスがあったそうです。

同機は 06:50 頃着陸し、その直後に右翼は炎に包まれました。待機していた化学消防車は迅速に消火作業を行い、機体の停止後 3 分で下火となり、5 分で鎮火させました。前述の乗客の話では、乗員の能力は非常に高く、驚いたことに乗客全員がおとなしく指示を待つ状態を維持したそうです。



〈前の写真とほぼ同時に撮られた機内の様子〉



前頁の写真のような事態では、機体のシュートを使った緊急脱出が行われるのが普通ですが、シンガポール空港消防には緊急脱出用のステップがあり、乗客はそれで脱出した後、バスでターミナルに移動しました。



空港の消防車との連絡と、非常脱出用ステップについては、次号で詳しくお伝えする予定です。

(鎮火後の右翼の状態と機体右側の滑走路面です)



次の URL で、最初の 3 分の消火作業と非常用ステップが機体に向かう様子を見ることができます。この画像は比較的鮮明です。

<https://youtu.be/1jC-2NhU10Q>

以下の URL には、上記画像コピーに機内から見た右翼の画像も加えられています。

<https://www.youtube.com/watch?v=Hf-QLDGgORk>

(その 2 に続く)